

ときがわ町スポーツ協会誌

スポーツ ときがわ

No.62



ソフトボール春季大会

ときがわ町のみんなで
応援したい活躍がここに。

第60回比企郡民スポーツ大会

令和8年5月から比企郡内各地で開催されている「第60回比企郡民スポーツ大会」で、ときがわ町の選手たちが各競技で躍動し、数々の素晴らしい成績を収めています。

5月10日に小川町総合運動場で開催されたソフトボールでは、40歳以上の部で見事優勝。続く6月14日のソフトテニスでは、一般男子・一般女子ともに、ときがわ町のチームが優勝・準優勝を独占し、会場を大いに沸かせました。

さらに、6月28日に川島町民体育館で開催された35歳以上男子バスケットボールでは、優勝・準優勝を獲得するなど、チームワークと粘り強いプレーが光りました。

武道競技でも活躍が続き、小学生空手では、組手・形ともに4～6年生の部で優勝・準優勝、1～3年生組手の部でも優勝を果たしました。また、柔道では中学生女子が準優勝、中学生男子が第3位に入賞しました。また剣道では、小学5年生の

部で優勝するなど、多くの選手が日頃の練習の成果を発揮しました。

今後もサッカーやゴルフなどの競技が予定されており、ときがわ町代表選手たちのさらなる活躍が期待されます。引き続き、温かいご声援をよろしくお願いいたします。



ソフトテニス（一般女子）

第42回比企郡駅伝競走大会

令和8年2月15日、嵐山町総合運動公園周辺を会場に「第42回比企郡駅伝競走大会」が開催され、比企郡内8町村から14チームが出場しました。

ときがわ町からはA・Bの2チームが出場し、Aチームが見事6位入賞を果たしました。また、Aチームの森田選手は、自身が担当した区間で区間賞を獲得する快走を披露。力強い走りチームを勢いづけました。

選手たちは一本のたすきに思いをつなぎ、最後まで全力で駆け抜けました。沿道から送られる温かな声援を力に変え、それぞれが町の代表として誇りを胸に走り切る姿が印象的な大会となりました。



森田選手

第19回ときがわ町ワンデーウォーク

令和8年4月25日、爽やかな春空のもと、「第19回ときがわ町ワンデーウォーク」を開催し、多くの皆さんにご参加いただきました。

今年は玉川トレーニングセンターを発着点に、仲井薬師堂、亀の原窯跡群、小倉城跡、春日神社など町内の文化財を巡る約9.7キロのコースを歩きました。参加者の皆さんは、新緑に包まれた景色を楽しみながら、

町の歴史や文化に触れるひとときを過ごしました。

コース途中ではスタンプラリーを実施し、ゴール後には抽選会を開催。参加賞のほか抽選で当たる「保冷ボトル」なども用意され、会場は笑顔と歓声に包まれました。心地よい汗を流しながら自然と歴史を満喫し、参加者同士の交流も深まる一日となりました。



ワンデーウォーク参加者（春日神社）

第19回スポーツ交流会

令和8年7月4日、町内スポーツ関係団体相互の交流と親睦を深めることを目的に、「第19回スポーツ交流会」を体育センターで開催し、38名の皆さんにご参加いただきました。

今年度は、近年人気が高まっているフィンランド発祥のニュースポーツ「モルック」を実施しました。木の棒（モルック）を投げて木製ピン（スキットル）を倒して得点を競う競

技で、今回は交流を目的とした25点マッチのルールで行いました。

当日は、初めてモルックを体験する参加者も多く見られました。ゲームが始まるとチームで作戦を立てたり、狙いどおりにピンが倒れるたびに歓声や拍手が沸き起こるなど、会場は終始笑顔に包まれました。競技経験や年齢を問わず誰もが気軽に楽しめるモルックを通して、参加者同士の交流が深まり、スポーツの楽しさを改めて実感できる一日となりました。



モルック体験の様子